

# アームハング棚柱セット 施工・取扱説明書

必ずお読みください

南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

北海道・東北営業グループ TEL(087)825-3632 FAX(087)825-3695  
 関東甲信越営業グループ TEL(087)806-3660 FAX(087)825-3645  
 首都圏営業グループ TEL(087)825-3621 FAX(087)825-3645  
 中部営業グループ TEL(087)825-3622 FAX(087)825-3646  
 近畿営業グループ TEL(087)825-3623 FAX(087)825-3647  
 中四国営業グループ TEL(087)825-3624 FAX(087)825-3648  
 九州営業グループ TEL(087)825-3625 FAX(087)825-3649  
 新規需要開拓グループ TEL(087)825-3631 FAX(087)825-3659  
 営業開発グループ TEL(087)825-3662 FAX(087)825-3669

## ⚠️ ご注意

ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った取り扱いを行いますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書に従わず取り扱いを行った場合については、当社での保証はしかねますのでご注意ください。

## 施工される方へ

### 施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて代替品と交換させていただきます。施工後の交換、補修は致しかねますので必ず施工前にご確認をお願いします。

※必ず本書をお施主様へお渡しください。

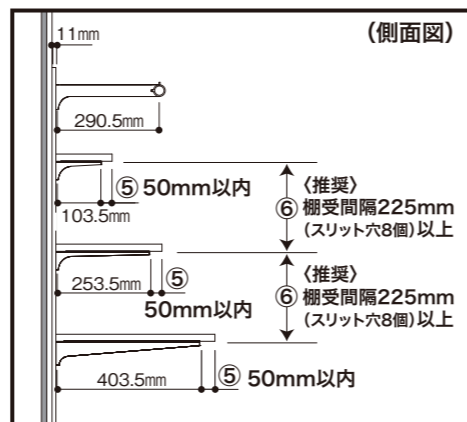
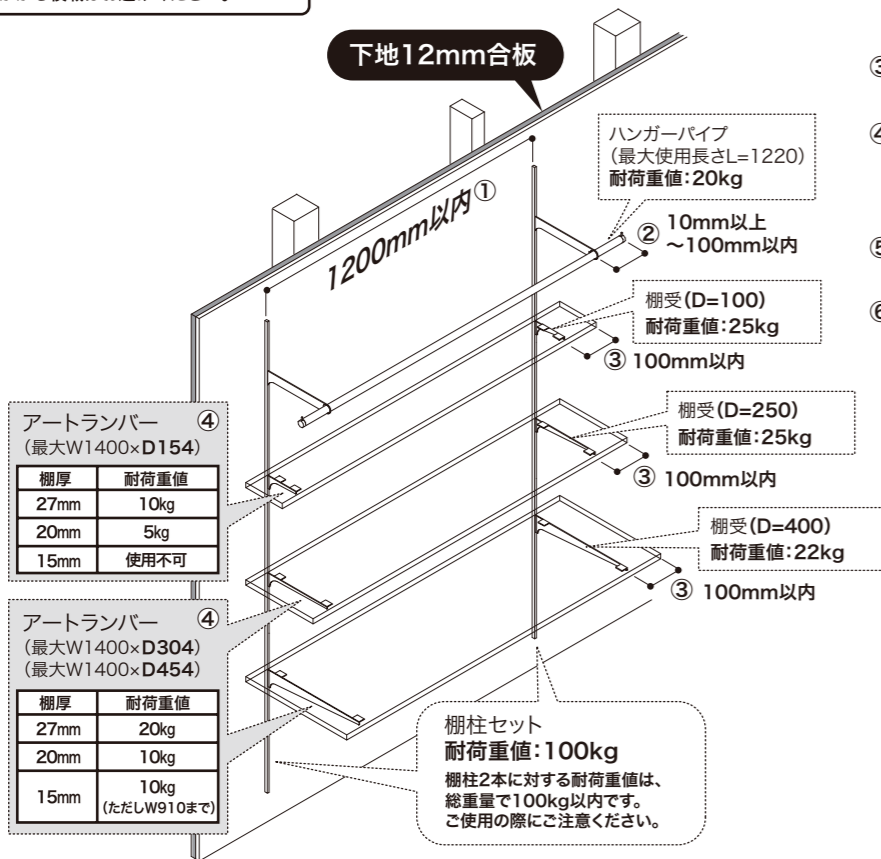
## 棚柱セットの施工条件 (耐荷重の目安)

施工する壁面に必ず下地合板 12mm 厚以上もしくは、それと同等以上の壁補強を行なってください。

### ⚠️ ご注意

本製品は基本的に過度の重量物を収納するために設計されておりません。耐荷重値以内の収納物であっても、集中的な荷重や、瞬間的に極度の負荷がかかる積載はお避けください。

- 棚柱間の距離は1200mm以内にしてください。
- ハンガーパイプの端からパイプ受金具(棚柱位置)までは10mm以上~100mm以内になるように設置してください。
- 棚板の端から棚板受金具(棚柱位置)までは100mm以内になるように設置してください。
- 棚板にアートランバー(弊社製品)を使用する場合、棚厚は20・27mmにすることを推奨します。  
※板厚15mmを使用する場合、幅寸法は910mm以内にて設置してください。(D=100の場合は使用不可です)
- 棚板の奥行は棚板受金具寸法+50mm以内にしてください。
- 棚受の上下間隔は225mm(スリット穴8個)以上あけることをおすすめします。



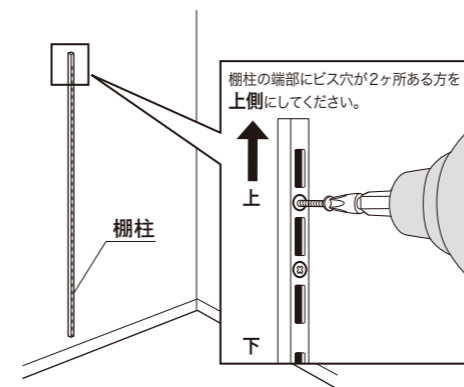
※棚受の耐荷重値は棚受2本に対して棚板1枚を受けた場合の数値です。ハンガーパイプの耐荷重値はパイプ受金具2本に対してパイプ1本を取り付けた場合の数値です。

※記載の耐荷重値は等分布荷重の場合の数値です。また、棚板についてはアートランバー(弊社製品)を使用した場合の計測結果をもとにしております。それ以外の条件にてご使用の場合はこの限りではありません。記載の耐荷重値は使用上の目安値であり、保証値ではありません。

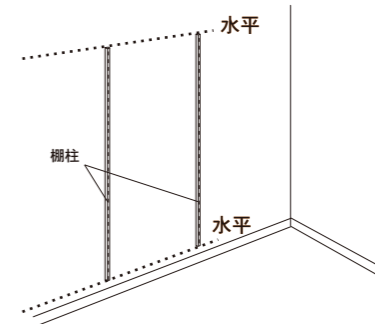
耐荷重の目安値	棚板			ハンガーパイプ
厚・径×間口(mm)	15×910	20×1400	27×1400	φ25×1220
奥行(mm)	154	使用不可	5kg	10kg
	304	10kg	10kg	20kg
	454	10kg	15kg	20kg

## 1 棚柱の取り付け方法

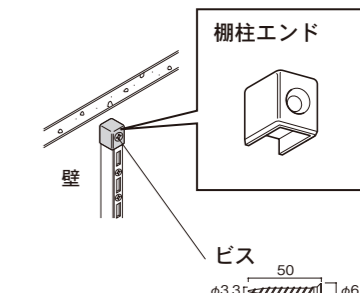
① 墨だし後、「棚柱」を同梱のビスで取り付けてください。ビス穴にはビスを全て取り付けてください。



② 最初に取り付けた「棚柱」ともう片方の「棚柱」が水平になるように取り付けてください。

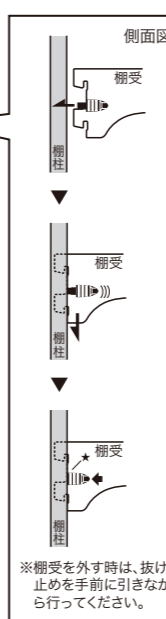
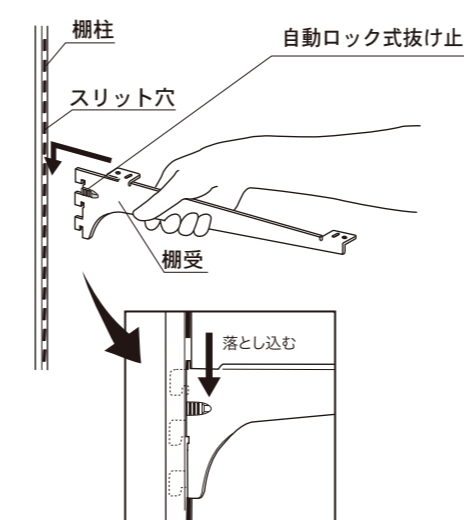


③ 「棚柱エンド」を「棚柱」に同梱のビスで取り付けてください。※棚柱エンドを注文された場合のみ。

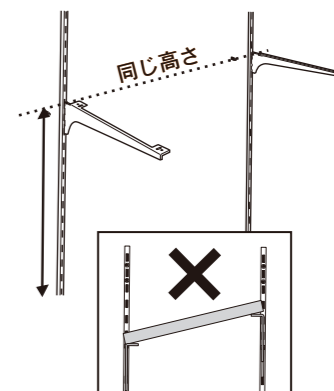


## 2 棚受の取り付け方法

① 「棚柱」のスリット穴に「棚受」を差し込み、爪部をしっかりとし込んでください。



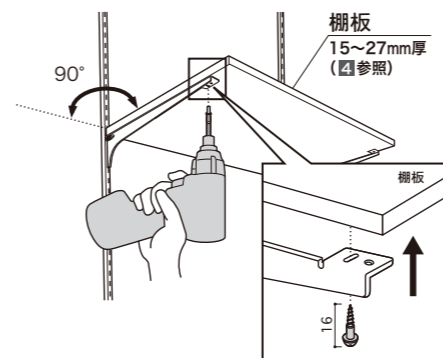
② 取り付けした「棚受」と必ず同じ高さになるように、もう片方の「棚受」を①と同様に取り付けてください。



⚠️ 注意 段差がないように取り付けてください。

## 3 棚板の取り付け方法

「棚受」の上に「棚板」を載せて、同梱のビスで止めてください。

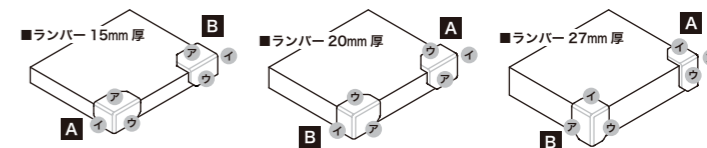


⚠️ 注意 「棚受」「棚板」の落下にご確認ください。

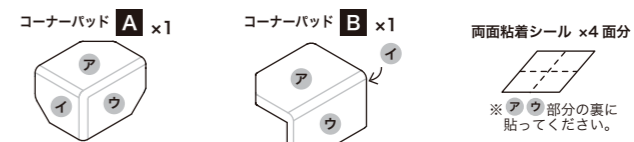
棚板の移動 棚板の位置を変える時に、爪部が入りにくい場合は、棚受のビスを少しゆるめてください。

使用する棚板のデザインや、使用用途にあわせ、必要に応じて棚板に「コーナーパッド」を両面テープで取り付けてください。ただし、棚板対応厚15mm、20mm、27mmのみ。

突き出した棚板の角にあたってケガをするのを防ぎます。取り付け方向を変えると以下の3サイズの棚厚に対応します。付属の両面粘着シールで下図を参考に貼り付けてください。

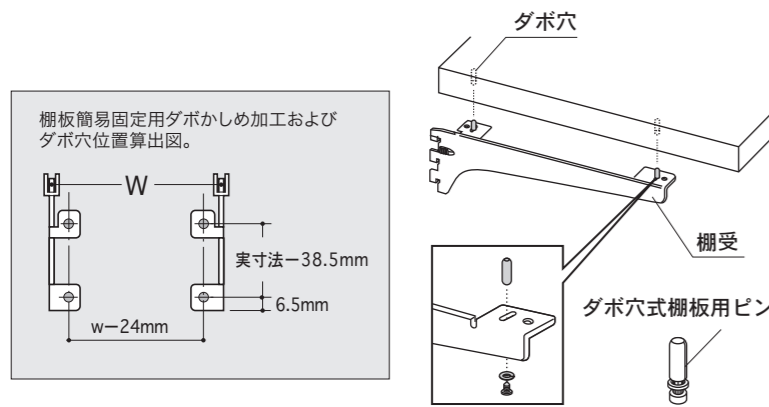


「コーナーパッド」セット内容 (棚受1セットにつき)

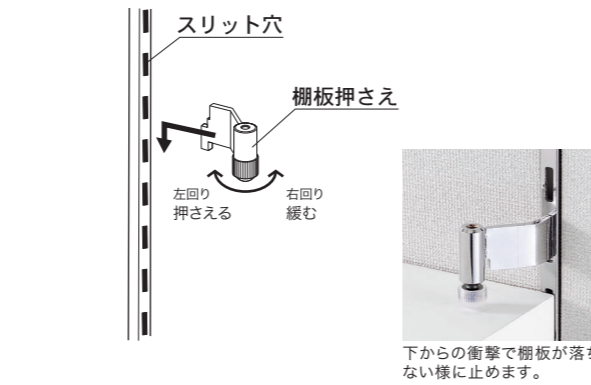


## 4 ダボ穴式棚板用ピンの取り付け方法

- 1 事前に下記の算出図を参考に棚板にダボ穴を開けます。「棚受」に「ダボ穴式棚板用ピン」を取り付けます。ピンにしっかりと入るようにして棚板を取り付けてください。



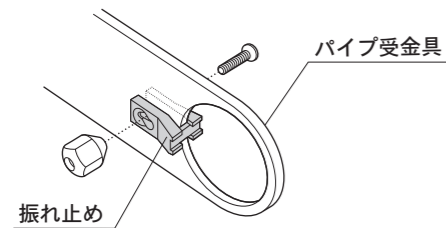
- 2 棚板のはずれ防止のために、必要に応じて棚板押さえを取り付けてください。「棚柱」のスリット穴に「棚板押さえ」を差し込み、落とし込んでください。



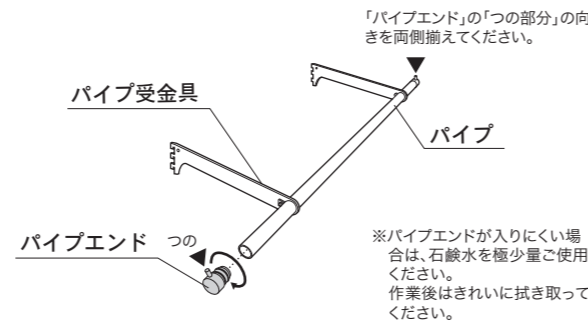
## 5 ハンガーパイプの取り付け方法

- 1 「パイプ受金具」先端部分のφ3mmの穴に「振れ止め」を同梱のネジでゆるめに取り付けてください。(仮固定)

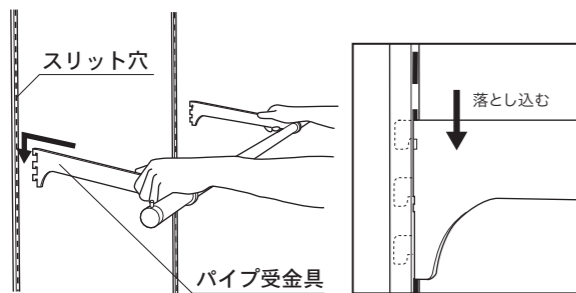
**注意**  
締め過ぎた状態ではパイプが入りません。  
ネジを締めた状態でパイプを動かすと傷が付くおそれがありますので締め付けは最後に行ってください。



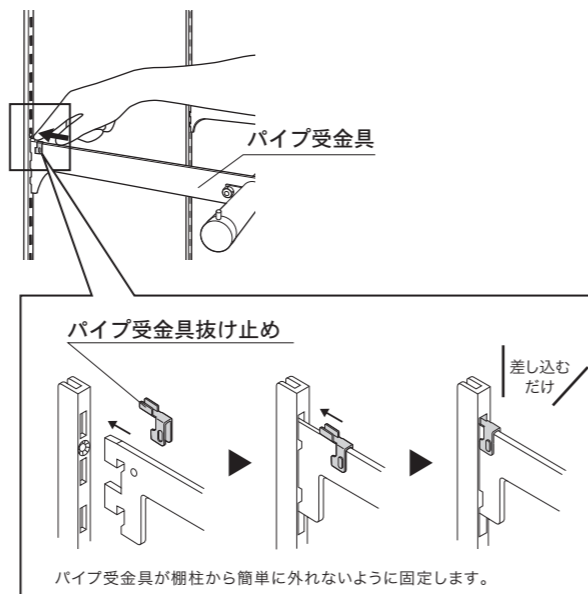
- 2 「パイプ受金具」にパイプを通し、「パイプエンド」を取り付けてください。



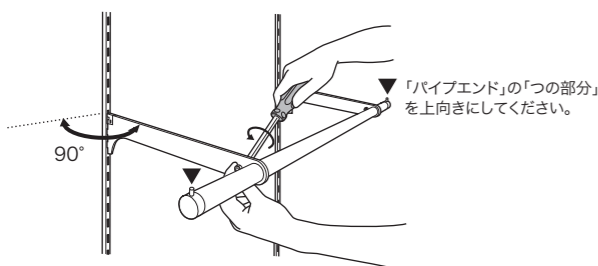
- 3 「パイプ受金具」の先端部の幅を棚柱に合わせます。棚柱のスリット穴に「パイプ受金具」を差し込み、左右の高さが同じであることを確認し、爪部をしっかりと落とし込んでください。



- 4 「パイプ受金具」に同梱の「パイプ受金具抜け止め」を取り付け、棚柱のスリット穴に差し込んでください。



- 5 パイプの左右のバランスを合わせて5-1で取り付けした「振れ止め」のネジをドライバーで締め付けて固定してください。(本固定)



## アームハング棚柱セット詳細図

単位:mm

